



たち はら けい すけ
立原啓裕

- メディア・タレント
- 大阪芸術大学 客員教授
- 日本医学ジャーナリスト協会会員

生年月日 ● 1954年1月12日
出身地 ● 大阪・天満生まれ/奈良育ち
最終学歴 ● 大阪芸術大学放送学科演劇専攻
芸歴 ● 劇団「四季」に4年半在籍後、帰阪。
メディア・タレントとして今年で33年目
趣味・特技 ● 東洋医学、心理学、日本全国縦断、
ドライブ、書道、ジャズダンス、歌唱
サイズ ● 173cm、64kg、F25cm

- 小さい頃から内気だったが、中学生の時、映画「メリーポピンズ」に出会い、ミュージカルの世界を目指す事を決意！1976年、**2000分の8**という難関を突破して「**劇団四季**」に入団。約350のステージを踏む。演技・歌唱・ダンスは勿論の事、主宰**浅利慶太氏**の「**プロデュース力**」を学び、4年半後、帰阪。
27才で個人事務所を設立する。
- 1981年、東映京都で撮影の時代劇「**暴れん坊将軍**」の**メインゲスト出演**がきっかけで、**KBS 京都「ハイヤング京都」**で**放送タレント**としてデビュー。おすぎとピーコ・桂文珍らベテラン勢のラインナップの中で**聴取率1位**を獲得。**新人ながらファンクラブ会員6000人超**という人気で、**全国人気DJランキング**(ラジオオマガジン社主催)でも全国ネットのラジオDJ達と戦い、**第6位**に輝く。その後、ラジオ大阪「**決定！全日本歌謡選抜**」のパーソナリティをきっかけに、大阪・準キー局の番組に進出。当時の若者を中心に多大な人気を得る。
- 1985年、東西小劇場ブームの中、**劇団「売名行為」**を主宰。**1公演8000人**という記録的な観客動員数を誇り、一大ムーブメントを巻き起こし、羽野晶紀・生瀬勝久・古田新太らと共に、**読売テレビ「現代用語の基礎体力**」等、TVにも進出。当時を知る若者たちの間では**伝説的な番組**となり、2008年には、20年ぶりに**DVD化もされ、再ヒット**した。
- 1989年、**朝日放送**の超人気長寿番組「**探偵！ナイトスクープ**」で**大阪発ながら、全国ネット番組出演**を果たす。16年間、社会派探偵として出演し、2005年4月16日をもって探偵役を卒業、顧問役となる。
- 1992年、**テレビ・ラジオのレギュラー番組週16本**という、レギュラー番組数日本記録を樹立。その後も、週10本のレギュラー番組の年月が続く。前記の他、「立原啓裕の昼はおまかせ」「ワイドABC DE～す」の司会など、**今までに出演したレギュラー番組は100本を超える**。
- 2004年10月、自らの体験をもとに出版した本「**立原啓裕の自律神経安定法**」(**メタモル出版**)は**10万部突破**。日本医学ジャーナリスト協会会員になると同時に、以後、全国的に講演活動も精力的に行う。
- 2007年、**大阪芸術大学 客員教授**に就任。アナウンサー・タレント志望の後輩育成にも力を注いでいる。
- 2009年10月より、**東京発全国ネット**にも進出。**テレビ朝日「スーパーモーニング」(報道制作)**での「立原啓裕のまかしとき！」では、外国人看護師の国家試験制度の問題点を掘り下げ取材し、2年の歳月を経て、去年ようやく試験制度が改策された。等々、社会的にも影響を与えた。
- 関西では貴重な**硬軟バランスのとれたタレント**として、TV・ラジオのみならず、講演・執筆・タレントプロデューサー等、活動は幅広い！
- 2012年、芸能生活35周年を機に、住居を滋賀県大津市に移す。
- 2014年6月、**特定非営利活動法人「びわこココロ塾」**を設立。37年間のタレント活動や10年間の教授生活で、若者を中心に、コミュニケーションの能力の低下や、マインドの弱さを痛感し「**しなやかに折れにくい心の育成**」と、折れてしまった心を「**しなやかに再生**」する二つの活動を行うと共に、「**心の問題に対する意識向上の大切さ**」をあらゆるメディアを通して伝えていきます。勿論、柔らか頭で、誰よりも解り易くをモットーに。今夏からは、「**西国33カ所 ボランティア講演**」を開始し、近い将来には全国に向けて様々な発信をするつもりです。